



先生、  
”見た目ではわからないのが口の中”  
らしいですね。  
これでチェックしていただいただけませんか？



新発売



口腔内衛生管理の指標として



チオール濃度をクイックチェック！

**OraStrip®**  
オーラストリップ®

チオールとは口臭の原因物質、口腔内嫌気性細菌の代謝産物です。

 DSファーマアニマルヘルス

**Quick** ▶ 10秒で判定可能

**Easy** ▶ 操作は簡単。歯肉縁に沿って滑らせるだけ

**Visual** ▶ 口腔内嫌気性細菌の代謝産物「チオール」の濃度を段階的に視覚化

#### ■チオールについて

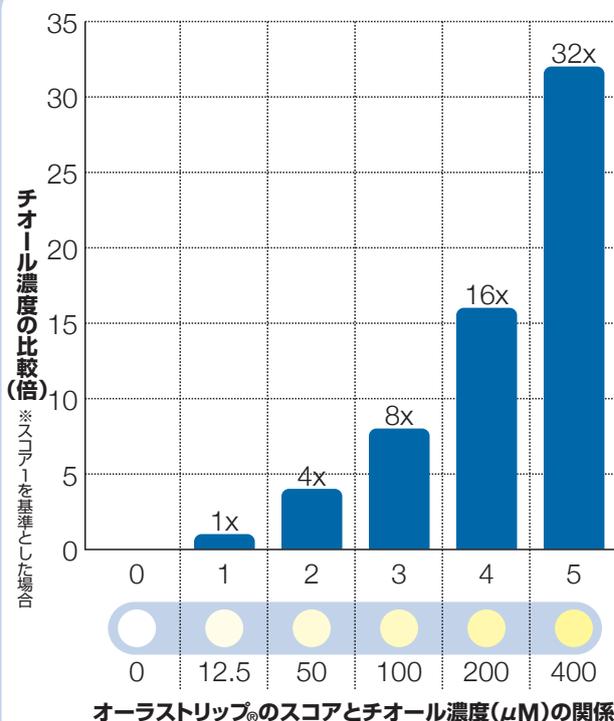
- チオールは硫化水素やメチルメルカプタンなどのSH基を有する化合物の総称です。揮発性硫黄化合物 (VSC; Volatile Sulfur Compounds)とも呼ばれます。
- VSCは口腔内嫌気性細菌の代謝産物で、特有のにおいがあるため口臭の原因物質の一つとなっています。

## オーラストリップ®のスコアとチオール濃度との関係

～スコア1以上～  
歯周組織でチオールが**陽性**

スコアの増加は  
嫌気性細菌の活動が活発化

スコア5では  
スコア1の32倍もの  
チオール濃度が産生!!



オーラストリップ®によるスクリーニングや定期検査は、動物病院や家庭でのオーラルケアの指標になります。

# 使用方法

## STEP 1



判定シートに接着してあるパウチを取り外して開封し、パウチから本品を取り出します。その際、本品**先端のパッド部に手を触れないよう注意してください**。本品のパッドがない方の面に人差し指を添えるようにして、本品をしっかり持ちます。犬の口を持ち上げます。

## STEP 2



パッドを上顎全周の歯肉縁(歯肉が歯に接する箇所)に当て、**穏やかに滑らせて**パッドに口腔内の滲出液(唾液、および歯肉溝浸出液)検体を染み込ませます。パッドを強く当てすぎると出血や歯垢が混入し、正しい結果を読み取れなくなることがあるのでご注意ください。

## STEP 3



本品を犬の口から取り出し、約10秒間保持します。本品のパッド部の発色を判定シートの色調サンプルと照らし、パッドの発色に最も近い色の番号を読み取り、判定結果とします。パッドの発色が不均一な場合は、最も色が濃い箇所に近い色の番号で判定してください。  
**判定結果は採取から5分以内に読み取ってください。**

## STEP 4

検査日:	年	月	日	名前:		
測定結果:	0	1	2	3	4	5
MEMO:						

- チオールとは?**
- 揮発性硫黄化合物 (VSC) と呼ばれる物質の一つで、口の中の嫌気性細菌の活動によって作り出されます。
  - VSCには特有のニオイがあり、それが口臭の原因の一つとなっています。
- オーラストリップで口の健康をチェックしましょう。**
- 定期的なオーラルケアが口の健康管理には大切です。
  - 本品は、口の健康管理の指標としてお使いいただけます。



判定シートを裏返し、測定結果を記録します。検査日、患者名、測定結果、今後の指導内容等もご記入ください。

## 使用上の注意

- 1) 本品は獣医師の指導に従ってご使用ください。
- 2) 本品を使用する犬に全身麻酔処置を予定している場合は、口腔内を乾燥させる恐れのある抗コリン薬の投与前や全身麻酔の開始前に使用してください。
- 3) 犬の口に手を入れて検体を採取する際、犬に噛まれないように十分注意してください。必要に応じて手袋などの防護具を装着してください。
- 4) 口腔内が非常に乾燥している場合や、歯周病の罹患部位が限局的な場合など、検体が十分に採取できないときは、パッドの発色が不均一になることがあります。
- 5) 一般に検体に粒子や血液等の色素を含む物質が混入した場合、測定結果の読み取りに影響することがあります。検体採取時にはパッドを穏やかに歯肉に押し当てて、出血しないよう気をつけてください。
- 6) 過度の圧力をかけて検体を採取すると、歯垢が検体に混入して結果が不明瞭になることがあるので注意してください。
- 7) パウチに穴、破れ等の破損がある場合は使用しないでください。

## 保存条件

直射日光および高温多湿を避けて保存してください。

## 有効期間

パウチおよび個装箱に記載

## オーラルケアの考え方

